

ワーカーズ共済説明会報告

2月14日(金)11時～12時 開催場所:ほーぷカフェ



この度、ほーぷの管理者、事務局向けにワーカーズ共済についてご説明くださるとのことで、「ワーカーズ共済(株)」代表の島田さんにほーぷカフェまで来ていただきました。連合会からは共済担当の泰中さんがオンラインで参加してくださいました。初めて説明を聞くスタッフもいましたので、ワーカーズ共済の成り立ちからお話しいただきました。ワーカーズ共済はワーカーズメンバーのために作られた自主共済なので、加入年齢に上限がなく、掛金も年齢性別に関係なく一律であるということが特徴だということです。

病気休業での申請が一番多いとのことですが、ほーぷの場合、今年度は就業中傷害での申請が3件あり、内2件は労災と同時申請でした。労災に入っているにも二重の保障があるということで、ケガで休んだメンバーも手厚い保障が受けられ感謝しておりました。また出産で休業しているメンバーも申請を検討しており、若い世代も年配もワーカーズ共済

を活用させていただいています。

もちろん申請したことがないメンバーもいて、掛け捨てになりますが、その掛金が他のメンバーの保障を支えていると思うと意義を感じることができます。給与の少ないメンバーから掛金の負担感を聞くこともありますが、共済に入ることによってメンバー同士、ワーカーズ同士の助け合いができるということを皆で理解して、全員加入を続けていきたいと思いました。参加したメンバーからは、休業日数のカウントのこと、3年さかのぼって申請できることなど詳しく教えていただき、よく理解できたということで、時々こういう機会を設けていただけるとありがたいという声が聞かれました。

ほーぷ 中島 紀子

ジャーナリスト取材受け入れ

2月11日(火)14時～

台湾主婦連盟の組合員でフリーランスのジャーナリスト、陳 怡樺さん、陳郁玲さんのお二人がまめ福に来られ、日本の静岡在住のリーさんをzoomで通訳していただき取材に来られました。

2023年7月、WNJ代表の藤井恵理さん、生活クラブ連合会前会長の伊藤由理子さんが台湾でも注目される労働者協同組合法とワーカーズ・コレクティブ～台湾主婦連盟主催のシンポジウムで講演されたときの講演内容の記事をまとめられた、陳 怡樺さん、陳郁玲さんは、日本のワーカーズ・コレクティブに増々興味が沸いたとのこと、珈琲工房まめ福の貿易事業のケースに興味を持たれて4度目の来日に合わせて、取材依頼の要望が英語で届きました。ビジネスモ

デルとしてワーカーズを選んだ理由やどのように始まったのか、ガバナンス、労働者協同組合法の施行後の変化等の取材でした。台湾でも介護事業などは多いそうです。

台湾は、労働者協同組合はなくて協同組合基本法でワーカーズを作ります。7名以上から作れるそうです。働いている人はあくまでも組合員で働く人として法的に位置づかない。労災保険等に入りたい時は自分で労働組合に加入して入らなければならない、など日本との違いがありました。

通訳がなければ全く通じず、あっという間の2時間でした。通訳を通して何度も大きく頷いておられるお二人の姿が印象的でした。取材の内容は、ワーカーズの週刊紙の記事に載せてもらえるそうです。

まめ福 能井田 砂織

ワーカーズ共済情報

実務担当者学習会(2024年12月)の質疑応答(一部)を紹介します

Q 発熱し病院で検査したが、コロナ・インフルエンザともに陰性だった。申請できる?

A 病気休業申請できる。病院で診察治療を受け、連続5日以上休業した場合。

Q 休業2日以上で申請できる時と、5日以上で申請できる時の違いは?

A 就業中のケガは、連続2日以上休業で申請できる。病気や仕事以外でのケガは、連続5日以上休業で申請できる。

Q 仕事中に風邪をひいた時は?

A 病気休業になる。仕事中とは偶然かつ急激かつ外来の事故によるものの定義。

その他、介護申請の質疑応答もあり、各W.Coで共済担当をしている方々のさまざまな疑問・質問にお応えいただきました。

皆さんも、申請時にわからないことがあれば、W.Co共済事務局にお問い合わせください。

▶お問い合わせ先 ☎045-662-4346

関西W.Co連合会のワーカーズ共済加入は9ワーカーズ、74名です。(2025年3月1日現在)

寒さもあと一息です。季節の変わり目ですので、くれぐれも体調管理をしっかりと、活動・事業にがんばりましょう。

W.Coかぐや姫 泰中 智美

開催!

関西W.Co連合会総会

▶日時 6月14日(土) 10:00～11:30

▶場所 エスコープ大阪本部

▶議案 2024年度活動報告・決算報告
2025年度活動計画案・予算案
2025年度役員体制

【2月度報告】 ワーカーズ・コレクティブ 所得保障共済申請承認件数・給付金額

- 就業中傷害保障 7件 (通院5件、休業2件 計81,670円)
- 就業外傷害保障・病気休業保障 25件 (病気23件、就業外傷害2件 計397,850円)
- 合計 32件 479,520円